



メディアリリース

シャフハウゼン(スイス)

2025 年 19 Dec

GF が日本の顧客イベントで新しい半導体配管システム「SYGEF Ultra」を発表

原子スケールの半導体製造のニーズに応えるため、GF は高純度 PEEK 配管システムである SYGEF Ultra を開発しました。SYGEF Ultra は、高温および常温環境の超純水システムにおいて純度を最大化し、洗浄時間を最小限にすることで先進半導体メーカーを支援します。この革新的なシステムは、東京で開催された顧客イベントで初めてアジア市場に発表されました。

オングストロームスケールのチップは半導体技術の限界を押し広げています。しかし、これらのチップの生産を促進するために、メーカーは最先端技術を必要としています。なぜなら、たった一つの粒子でも品質に影響を与える可能性があるからです。したがって、最高レベルの純度を確保し、歩留まりを最大化できる配管材料が優先事項です。

GF は次世代半導体技術に対応する高温および常温環境の超純水システム向けに SYGEF Ultra を開発しました。このシステムは、特定の高純度ポリエーテルエーテルケトン(PEEK)で構成されており、高性能ポリマーであり、要求の高い産業用途において優れた性能を持つことで知られています。高温での優れた機械的強度に加え、衝撃や化学物質への耐性を兼ね備え、純度レベルは SEMI F57 をはるかに上回っています。これらの特性により、現在の材料に比べて洗浄時間が大幅に短縮され、SEMI F63 水質基準の遵守が加速されます。SYGEF Ultra は、世界中でますます厳格化する法律やエンドユーザー企業の持続可能性・環境保護の目標に対応しています。

GF Industry and Infrastructure Flow Solutionsのマイクロエレクトロニクス/UPWポートフォリオマネージャー、アンドレ・ボックスハイマー氏はこのイベントについて次のようにコメントしています。「先進半導体製造が直面する最も差し迫った課題の一つは効率性です。純度の最大化とすぎ時間の短縮により、SYGEF Ultraはオングストローム時代のニーズを満たすことにより製造業者が持続可能性の法令に先んじるのを支援しています。日本のお客様にこのシステムを紹介できたことは喜びでした。」

SYGEF Ultra は 2026 年に開始予定です。この高性能システムは、パイプ、継手、バルブ、溶接技術など、超純度用途向けに設計された GF のフルラインナップのフローソリューション要素によって強化されています。オングストロームレベル向けに精製された GF の高純度配管システム用コンポーネントは、可能な限り低い粒子レベル、TOC、陰イオンおよび陽イオンの浸出、そして滑らかな表面仕上げを保証します。QA/QC、安全な梱包、さらにグローバルなエンジニアリングとトレーニングサポートを含む幅広い接合技術により、信頼性の高い施工と 25 年以上の安全な運用を実現します。

詳細については、以下までお問い合わせください:

森川 晃太郎

ロケーション: 日本

E メール: kotaro.morikawa@georgfischer.com

電話番号: +81 80 2529 5072

企業概要

1802年から産業イノベーションの豊かな歴史を持つ GF は、建物、産業、インフラのフローソリューションの世界的リーダーへと積極的に再編を進めています。GF は、世界中の流体の安全かつ持続可能な輸送を可能にする必須製品とソリューションを通じて、卓越したフロー(Excellence in Flow)を提供しています。戦略的変革の一環として、GF は 2025 年 6 月 30 日に GF マシニングソリューションズを売却し、GF キャスティングソリューションズ部門の売却契約を締結しました。スイスに本社を置く GF は、約 15,700 人の専門家を雇用し、46 か国に拠点を展開しています。GF は 2024 年に 4,776 百万スイスフランの売上を上げました。GF は SIX スイス取引所に上場しています。

ジャーナリスト向けの購読サービスに登録は www.georgfischer.com/aboservice で可能です。最新のメディアリリースは自動的にお届けします。

画像

